

# 経済学研究科

## 人材育成目的

### I. 研究科全体

経済学の高度な専門性を有する有為の人材を育成することを目的とします。

### II. 博士課程前期課程

#### 1. 経済理論・政策コース

経済学という世界共通の学問体系を教育することで、経済学の研究者を養成するとともに、世界に通用する論理的思考力、問題解決能力、政策提言能力を持った高度専門職業人を養成します。

#### 2. 税理・財務コース

経済学を基礎としながら、法学や経営学との境界領域も含む、会計、税務、企業財務のスペシャリストを養成します。

資格取得を支援し、時代のニーズに合った高度専門職業人を育てます。

#### 3. Master's Program in Economic Development (MPED)

すべて英語による国際標準の経済学の教育を行い、世界を舞台に活躍する国際的・高度専門職業人を養成します。留学生教育に加え、国際性に富んだ日本人エコノミストの養成も行います。

### III. 博士課程後期課程

広い視野と深い専門性および優れた独創性を持ち、そして新たな領域の研究分野を自ら切り開いてゆくことができる高い研究力量を備えた研究者を養成します。また、世界的に高まっている博士学位を有する高度専門職業人へのニーズにこたえるため、留学生を含め国際通用力の高い論理的思考力と構想力及び創造性を持った人材を養成します。

## アドミッション・ポリシー

### I. 博士課程前期課程

経済学研究科は、経済学とその応用分野について深い専門知識および高い国際コミュニケーション能力を備えた、研究者や高度専門職業人を養成することを目的としています。前期課程では院生の希望する研究分野、志望する専門職領域についての多様なニーズにこたえるために、日本語による（1）経済理論・政策コースと（2）税理・財務コース、英語による（3）Master's Program in Economic Development (MPED) の3つのコースを設けています。各コースでの人材育成の目標を達成するため、入学時点において経済学およびその応用あるいは周辺領域について一定水準以上の専門知識とそれぞれの研究遂行のために必要な英語によるコミュニケーション能力を有し、独創的な視点から研究を進める研究者、高度専門職を目指す院生、本研究科での学習・研究の成果を自らの仕事の中で応用する意欲を持った方を求めています。

### II. 博士課程後期課程

人材育成の目標を達成するために、前期課程での研究を通じて経済理論とその応用領域における深い専門知識と優れた分析手法を身につけ、自らの知的関心と構想力とを駆使して経済現象を分析・研究し、国際的に評価される独創的な研究成果を生み出していく力量を潜在的に有している方を求めています。

# Graduate School of Economics

## Educational Mission

The general mission of the Graduate School of Economics is to develop scholars and professionals who can contribute to solving economic issues and problems by utilizing high levels of academic knowledge and analytical skills in economics.

### I. Master's Program

#### 1. Economic Theory and Policy Course

This course provides a master program based on the topics from the core curricula to the applied subjects of economics in order to produce economic researchers and highly-specialized professionals who can analyze economic problems and provide appropriate policy solutions to the problems.

#### 2. Tax and Financial Affairs Course

To cultivate specialists in accounting, taxation and corporate finance, this course offers a master program focusing primarily on the practical field related to law and business management as well as economics. Providing academic support for the acquisition of additional higher qualifications, the course develops professional accountants with high-quality skills who can meet the needs of the age.

#### 3. Master's Program in Economic Development (MPED)

Conducting the entire program in English language, this program is designed to provide international students with a sound understanding and appreciation of current issues and skills in economics, with a major focus on economic development in developing countries. Using its international environment, the program can offer to Japanese students who want to play active roles on the global stage with high communicative competence in English. The aim of the MPED is to produce international professionals with highly-specialized skills in global business and policy enforcement.

### II. Doctoral Program

Through this program, researchers acquire a broad perspective, higher specialization in knowledge and skills, and a superior capacity to pioneer new spheres of research on their own. Also, in answer to the worldwide need for specialists with doctorate qualifications, this program develops human resources (including foreign students) with internationally acknowledged logical and creative thinking abilities.

## Admission Policies

### Master's Program

The Graduate School of Economics' MA Program is committed to educating researchers and professionals with special knowledge of economics and high-level international communication skills. The Master's Program offers three different courses to meet the diverse needs from students about the research areas and specialist fields; (1) Economic Theory and Policy Course, (2) Tax and Financial Affairs Course, where these two courses are taught in Japanese, and (3) Master's Program in Economic Development (MPED), which is taught in English. The Graduate School of Economics welcomes applicants such as researchers with original perspectives, graduate students pursuing professional careers, and individuals who apply the results of their study in the Graduate

School of Economics to their own work. The students admitted to the Master's programs are expected to have at least an undergraduate level of knowledge in economics and related areas, as well as sufficient Japanese or English communication skills to perform research.

### **Doctoral Program**

The Graduate School of Economics' Doctoral Program invites applicants who have acquired in-depth special knowledge and excellent analytical skills in economic theory and applied areas through research in a master's program, with the capacity to utilize their own intellectual curiosity and thoughts in the analysis and study of economic phenomena, and who possess the potential ability to produce the creative research results.



# 経済学研究科博士課程前期課程 (一般入学試験)【9月入学用】

## I. 募集する専攻・コース、課程、入学定員および募集人数

専攻・コース		課程	入学定員	募集人数
経済学専攻	Master's Program in Economic Development (MPED)	博士課程前期課程	50名	若干名

入学定員は全入学試験方式をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

Master's Program in Economic Development はすべての授業を英語で実施するプログラムです。

## II. 出願資格

次の〈資格1〉と、〈資格2〉に該当する者。

### 〈資格1〉

TOEFL®-iBT68点 (TOEFL®-CBT190点、TOEFL®-PBT520点) 相当以上、もしくは TOEIC®650点相当以上の学力を有する者。

### 〈資格2〉

次の(1)~(11)のいずれかに該当する者。

- (1) 大学(※1)を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者。
- (2) 独立行政法人大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
- (5) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
- (6) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。
- (7) 旧制大学等を修了した者。(昭和28年文部省告示第5号第1号~第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号)
- (8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者。(昭和28年文部省告示第5号第5号~第9号、昭和30年文部省告示第39号第2号)
- (9) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳に達した者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者。(本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む)(昭和28年文部省告示第5号第10号~第12号)
- (10) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。(※2)
- (11) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者または本研究科入学までに達する者。(※2)

外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず個別審査期間前に本研究科の事務室(経済学部事務室)に照会してください。

※1 学校教育法第83条の大学(わが国の大学における学部の正規の課程)

※2 (10)(11)に該当する場合は、出願に先立ち個別に事前審査を行いますので、137ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、入学に必要な要件を2012年9月25日までに満たせない場合は、入学を許可しません。

### Ⅲ. 選考方法

提出された書類と面接による選考を原則とします。ただし、本研究科が必要と判断した場合は、筆記試験あるいは、電話もしくはインターネットを通じた試験を行うことがあります。この場合、事前に連絡いたします。

### Ⅳ. 試験日・出願期間

	試験日	出願期間
6月実施入学試験	2012年6月17日(日)	2012年5月11日(金)～2012年5月25日(金)

※出願は郵送に限ります。締切日消印有効。

### Ⅴ. 出願方法(出願上の注意は135ページを参照してください)

#### 1. 出願書類

入学検定料(35,000円)を納入のうえ、下記書類を一括して提出してください。

- (1) 立命館大学大学院入学願書(本学所定用紙 様式GS A)
- (2) 志望理由書(本学所定用紙 様式EC 1) ※全て英語で記入してください。
- (3) 専攻分野および研究計画(本学所定用紙 様式EC 2) ※全て英語で記入してください。
- (4) 所属大学等の研究科長レベル以上の推薦書(本学所定用紙 様式GS B) ※提出は任意です。
- (5) 最終出身学校の卒業証明書(出身大学長または学部長が作成し厳封したもの)  
※原本(オリジナル)に限る。
- (6) 最終出身学校の成績証明書(出身大学長または学部長が作成し厳封したもの)  
※原本(オリジナル)に限る。
- (7) 学位論文概要等
- (8) 本国の戸籍謄本または市民権等の証明書  
※原本(オリジナル)に限る。
- (9) 旅券の氏名が確認できる箇所の写真(海外からの出願者のみ)
- (10) 入学検定料の支払い証明(金融機関収納印がおされた支払い書もしくは外国送金依頼書のコピー)
- (11) 英語力を証明する資料として、TOEFL® または TOEIC® のスコア(コピー可)を提出してください。なおスコアについては、出願受付期間の始期から遡って2年以内のもののみ、証明書として認めます。
- (12) Statement of Source of Funds(本学所定用紙 様式EC 3)
- (13) 顔写真3枚

#### 2. 出願上の注意事項

- (1) 志望理由書、研究計画書等は、全て英語で記載し、可能な限り文書作成ソフト等を用いて作成した文章を所定欄に納まるように貼り付けてください。日本語または英語以外の言語により作成された証明書等については、英語による訳文を添付してください。

- (2) 出願書類に記載する氏名・生年月日は、住民票、旅券等の記載どおりに記入してください。
- (3) 入学志願書類の郵送にあたっては、下記4. の出願書類送付先に書留郵便にて送付してください。
- (4) 一旦受理した書類は理由の如何にかかわらず返還しません。また、出願後に受験資格を満たさないことが判明した場合も返還しません。

### 3. 入学検定料 35,000 円

注) 海外からの入学検定料は以下のとおりに送金してください。

海外の金融機関から送金する場合は、日本国内での金融機関手数料 2,500 円を加えた 37,500 円 (必ず日本円で) を下記の指定金融機関に振込んでください。この場合、海外の金融機関で必要な送金手数料も振込人負担となります。海外送金小切手は不可です。

※通常の検定料振込額 (35,000 円) では検定料不足となりますので注意してください。

#### ●振込先金融機関名・振込口座・スウィフトコードおよび金融機関住所

Bank Name: Sumitomo Mitsui Banking Corporation

Branch: Kyoto Branch

Account: 5408448

Swift Code: SMBCJPJT

Address of Bank: 8 Naginatahoko-cho, Shimogyo-ku, Kyoto 600-8008 Japan

#### ●受取人名および受取住所

Name of Payee: Ritsumeikan University

Address of Payee: 1 Nishinokyo Togano-cho Nakagyo-ku, Kyoto 604-8520 Japan

#### ●その他、必要に応じて以下のとおりに記入をお願いします。

Purpose of Remittance: Application Fee

Message to Payee, if any: Your name

(日本国内から送金する場合)

入学試験志願票 (本学所定用紙 - 水色) を使用し、入学検定料の金融機関収納印が押されているものを提出ください。

### 4. 出願書類送付先

立命館大学 経済学部事務室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

電話 (077) 561-3940 (直通)

## VI. 合格発表日

2012年7月6日(金) 14:00 経済学研究科掲示板(アドセナリオ前)

※合格結果の通知は、志願票に記載されている住所宛に郵送します。

※インターネット上の合格者受験番号一覧の掲示については142ページを参照してください。

## VII. 入学手続 (案内)

144ページを参照してください。

**Graduate School of Economics Ritsumeikan University**  
***Master's Program in Economic Development***  
**ADMISSIONS INFORMATION for Independent Applicants**

**I. Major, Degree, Enrollment Capacity and Number of Students to be Admitted**

Major	Degree	Enrollment Capacity	Number of Recruits
Major in Economics Master's Program in Economic Development(MPED)	Master's Degree	50	A few

\*Number of Enrollment Capacity includes all the number admitted through the other entrance examination methods.

\*Depending on the situation of application and results of entrance examination, the number of successful candidate could be less than the Recruitment Number.

\*All classes offered at MPED are conducted in English.

**II. Requirements for Application**

Applicant must fulfill both following 1 & 2;

1. Have an official language score of at least TOEFL®-iBT68 (TOEFL®-CBT190, TOEFL®-PBT520) or at least TOEIC®650 or its equivalent.
2. Fulfill at least one of the following conditions:
  - (1) Persons who have graduated from a university (\*1) or who are expected to graduate from such before being enrolled in the graduate school
  - (2) Persons who have been awarded a bachelor's degree by the National Institution for Academic Degrees and University Evaluation or who are expected to be awarded such a degree before being enrolled in the graduate school
  - (3) Persons who have completed a 16-year program at an overseas school or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
  - (4) Persons who have completed a 16-year program of an overseas school by taking its correspondence course in Japan or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
  - (5) Persons who have completed the program of an overseas school in Japan that is recognized as being equivalent to an overseas university by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
  - (6) Persons who have completed a specialized program at a special training school designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology after the date designated by said minister or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school
  - (7) Persons who have completed the program at a university under the prewar educational system (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.5-1 to 4, and the 1955 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.39-1)
  - (8) Persons who have completed a program at any of the educational institutions affiliated with governmental ministries and agencies, such as the National Defense Academy in Japan, the Japan Coast Guard Academy, and the Meteorological College or who are expected to complete such a program before being enrolled in the graduate school (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No.5-5 to 9, and the 1955 Notification of the Ministry of Education,

Science, Sports and Culture, No.39-2)

- (9) Persons who hold a specialized or first-category teaching license for elementary schools, junior high schools, high schools, kindergartens, or schools for disabled children under the Educational Personnel Certification Law or who are expected to obtain such a license before being enrolled in the graduate school and who have reached 22 years of age or who will reach 22 years of age before being enrolled in the graduate school, or who have other teaching licenses and are designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (or who are expected to meet specific requirements before being enrolled in the graduate school) (the 1953 Notification of the Ministry of Education, Science, Sports and Culture, No. 5-10 to 12)
- (10) Persons who have been admitted to a graduate school under the grade-skipping system and who are recognized as having enough academic ability to study at Ritsumeikan University's graduate schools (\*2)
- (11) Persons who have been recognized as having an academic ability equal to or higher than university graduates by Ritsumeikan University's graduate schools as a result of individual preliminary screening and who have reached 22 years of age or who will reach 22 years of age before being enrolled in the graduate school (\*2)

\*1 "University" refers to one of the universities listed in Article 83 of the School Education Act (formal undergraduate programs offered by universities in Japan)

\*2 Persons who fall under categories (10) and (11) should be subject to individual preliminary screening in order to be qualified to apply for admission. Please refer to page 166 and complete the necessary procedures by the appointed time.

\* In case it's found after the notification of results that successful candidate who fails above requirements 1 & 2, the entrance permission will be cancelled.

### **III. Screening Method**

Candidates will be selected on a basis of submitted materials and interview. A written examinations and/or interview through telephone or internet will be conducted if necessary, which will be informed in advance accordingly.

### **IV. Testing Date and Application Period**

#### **1. Testing Date**

Sunday, June 17, 2012

#### **2. Application Period**

Between Friday, May 11, 2012 and Friday, May 25, 2012

\*Only posted applications with post-marked on no later than Friday, May 25, 2012 are acceptable.

### **V. Application Procedures**

\*For the Notices on Application, please refer to page 163.

#### **1. Documents to be submitted**

\* The documents are to be submitted following after the payment of application fee.

1. Application Form (Form GS A)
2. Statement of Reason for Application (Form EC 1)
3. Field of Study and Study Plan (Form EC 2) (Description of Major field of study and research planning. Additionally, within the Research Plan column, summarize / outline a detailed plan for your proposed final thesis theme.)
4. Letter of Recommendation (Form GS B) by the dean or a person of higher position at the applicant's

school or institution (**\*submission is optional, to be addressed on the face of the letter to the President of Ritsumeikan University, Japan**) (*original*)

5. Certificates of completion or certificates/letters stating expected graduation date of programs and academic degrees awarded by undergraduate or graduate schools (*original*)
6. Academic transcripts issued by undergraduate or graduate schools attended ( to be attached with a clear indicator, such as GPA or specific rank order) (*original*)
7. A copy of bachelor's thesis (must be written in English) or term papers (must be written in English) related to Economics
8. Copy of the applicant's family or citizen register in the home country. If such a certificate cannot be obtained, a birth certificate is also acceptable (*original*)
9. Copy of the applicants' passport \* Only international applicants need to submit.
10. Payment proof of entrance examination fee
11. Proof of linguistic talent/practical expertise (e.g., TOEFL<sup>®</sup>, TOEIC<sup>®</sup>) Copy is available. \*Official language score of TOEFL<sup>®</sup> or TOEIC<sup>®</sup> must be the one obtained within 2 years of the commencement date of application period.
12. Statement of Source of Funds (Form **EC 3**)
13. Three (3) photographs of the student (taken within 6 months, 4.5x3.5 cm, from the waist up, full faced, no hats or caps on and including the student's name and nationality on the reverse side, one to be pasted on the designated spot on each form)

\* Numbers 4,5,6, and 8 above will be accepted as originals if sent as photocopies with authorized stamps/seals by their issuing agencies. (The stamp itself must be original, not photocopied.)

## **2. Important Points for Application**

- 1) If possible, please use word processing software to fill in the form.  
In case documents are written in other language than English, and English translation is necessary.
- 2) The name and birthday written on all of your application forms should be the same as those on your certificate of residence or passport.
- 3) The university will not return any of the documents or entrance examination fees once they have been received. Moreover, any change in the choice of major will not be accepted after the submission of application documents.
- 4) Ritsumeikan University will not accept applications unless all required documents are included (except for documents that are to be sent to the university directly). All documents that are to be sent directly to the university must arrive no later than the deadline.

## **3. Application fee of 35,000 Japanese Yen**

### **\*Notice**

The remittance of entrance examination fee from overseas should be made as follows.

**When you remit from an overseas financial institution, you are required to transfer 37,500 Japanese Yen (Be certain funds are in Japanese Yen) to the following authorized financial institution, although the entrance examination fee is 35,000 Japanese Yen.** This is because a bank commission charge of 2,500 yen is asked by Japanese financial institution for a remittance from overseas. (No overseas remittance check is acceptable.)

\* It is the responsibility of the remitter to remit proper funds to cover all necessary handling charges and commissions assessed by foreign and Japanese financial institutions.

<b>Fund Transferring Financial Institution Name, the Transfer account, a SWIFT CODE, and Financial Institution address</b>	
<b>Bank Name:</b>	<b>Sumitomo Mitsui Banking Corporation</b>
<b>Branch:</b>	<b>Kyoto Branch</b>
<b>Account:</b>	<b>5408448</b>
<b>Swift Code:</b>	<b>SMBCJPJT</b>
<b>Address of Bank:</b>	<b>8 Naginatahoko-cho, Shimogyo-ku, Kyoto 600-8008 JAPAN</b>
<b>Name of Payee:</b>	<b>Ritsumeikan University</b>
<b>Address of Payee:</b>	<b>1 Nishinokyo Togano-cho, Nakagyo-ku, Kyoto 604-8520 JAPAN</b>
<b>In addition, please include this other information as necessary, as follows:</b>	
<b>Purpose of Remittance:</b>	<b>Application Fee</b>
<b>Message to Payee, if any:</b>	<b>Your name</b>

<Payments made within Japan>

If you are paying the application fee in Japan, please find the Application Sheet (Blue) with a bank transfer request form attached in the admission guide envelope and present it to the bank when you are making a payment at the counter.

When the payment is complete the bank will return part of the Application Sheet (Sections A, B and C) with bank seals, please send sections A and B to us by post with the other required documents.

\*Note

- Payment should be made via bank transfer at a commercial or cooperative bank that offers a transfer service.
- Remittance through post offices or ATMs are unacceptable.
- Japanese Banks close at 3:00 pm

#### **4. Send your applications to:**

Administrative Office, College of Economics  
Ritsumeikan University (Biwako-Kusatsu Campus)  
1-1-1 Nojihigashi, Kusatsu,  
Shiga 525-8577 Japan  
TEL :+81-77-561-3940

#### **VI. Notification of Results**

Friday, July 6, 2012 at 14:00

Bulletin Board of the Graduate School of Economics located in front of “AD-SEMINARIO” Building

\*Notification of results will be posted to the address written on the Application Form.

\*Please refer to the page 171 for the information on the notification of results made on the website.

#### **VII. Enrollment and registration procedures**

Please refer to the page 172

# 経済学研究科博士課程前期課程 (APUからの特別受入入学試験)【9月入学用】

## I. 募集する専攻・コース、課程、入学定員および募集人数

専攻・コース		課程	入学定員	募集人数
経済学専攻	Master's Program in Economic Development (MPED)	博士課程前期課程	50名	若干名

入学定員は全入学試験方式をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

Master's Program in Economic Development はすべての授業を英語で実施するプログラムです。

## II. 出願資格

TOEFL® iBT68点(TOEFL®-CBT190点、TOEFL®-PBT520点)相当以上、もしくはTOEIC®650点相当以上学力を有し、かつ、次の<資格1>～<資格3>のいずれかに該当する者。

### <資格1>

2011年10月1日現在、APU各学部第7セメスターに在学し、2012年9月に卒業(見込み)の者で、第6セメスター終了時まで取得した卒業要件単位数が100単位以上で、通算GPA(\*)が3.00以上である者。

### <資格2>

2011年10月1日現在、APU各学部第5セメスターあるいは第6セメスターに在学する早期卒業プログラム登録者で、2012年9月に卒業(見込み)の者。

### <資格3>

2011年10月1日現在、APU各学部第5セメスターあるいは第6セメスターに在学し、第6セメスター終了時に卒業要件単位数を108単位以上取得し、かつその通算GPA(\*)が3.30以上である者。(出願時は見込みで可)

\* GPA (GRADE POINT AVERAGE の略) 算出方法については143ページを参照してください。

※<資格1>、<資格2>に該当する者は、入学試験に合格後、卒業(早期卒業を含む)ができなかった場合、入学を許可されないこととなりますので、注意してください。

※<資格3>に該当する者は、第6セメスター終了時に卒業要件単位数を108単位以上取得していない場合または通算GPAが3.30に満たなかった場合は、入学を許可しません。

## III. 選考方法

書類選考、面接試験(英語で実施)を総合評価し合格者を決定します。

#### IV. 試験日・出願期間

	試験日	出願期間
6月実施入学試験	2012年6月17日(日)	2012年5月11日(金)～2012年5月25日(金)

※出願は郵送に限ります。締切日消印有効。

#### V. 試験場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（試験会場は受験票交付の際に指示します）

#### VI. 出願方法（出願上の注意は135ページを参照してください）

##### 1. 入学検定料

35,000円

##### 2. 出願書類

入学検定料（35,000円）を納入のうえ、下記書類を一括して提出してください。

- (1) 入学試験志願票（本学所定用紙－水色）※入学検定料の金融機関収納印が押されているもの
- (2) 成績証明書 ※詳細は135ページを参照してください。
- (3) 卒業見込証明書 ※詳細は135ページを参照してください。
- (4) 志望理由書（本学所定用紙 様式 EC 1） ※全て英語で記入してください。
- (5) 専攻分野および研究計画（本学所定用紙 様式 EC 2） ※全て英語で記入してください。
- (6) 英語力を証明する資料として、TOEFL® または TOEIC® のスコア（コピー可）を提出してください。なおスコアについては、出願受付期間の始期から遡って2年以内のもののみ、証明書として認めます。

##### 3. 出願書類送付先

立命館大学 経済学部事務室  
〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1  
電話 (077) 561-3940（直通）

#### VII. 合格発表日

2012年7月6日（金）14：00 経済学研究科掲示板（アドセミナリオ前）

※合否結果の通知は、志願票に記載されている住所宛に郵送します。

※インターネット上の合格者受験番号一覧の掲示については142ページを参照してください。

#### VIII. 入学手続（案内）

144ページを参照してください。

**Graduate School of Economics, Ritsumeikan University**  
***Master's Degree Program***  
**ADMISSIONS INFORMATION**  
**on Special Selection Process for APU Students**  
**For September Admission**

**I. Major, Degree, Enrollment Capacity and Number of Students to be Admitted**

Major	Degree	Enrollment Capacity	Number of Recruits
Major in Economics Master's Program in Economic Development (MPED)	Master's Degree	50	A few

\*Number of Enrollment Capacity includes all the number admitted through the other entrance examination methods.

\*Depending on the situation of application and results of entrance examination, the number of successful candidate could be less than the Recruitment Number.

\*All classes offered at MPED are conducted in English.

**II. Requirements for Application**

Have an official language score of at least TOEFL®-iBT68 (TOEFL®-CBT190, TOEFL®-PBT520) or at least TOEIC® 650 or its equivalent, and fulfill any of the followings;

- (1) Undergraduate student who is currently enrolled in their 7<sup>th</sup> semester as of 2011/October/01 at APU, has an expected date of graduation no later than September 2012, has acquired at least 100 credits required for graduation by the end of their 6<sup>th</sup> semester with a GRADE POINT AVERAGE (GPA) above 3.00, and is eager to make a research.
- (2) Undergraduate student who is currently enrolled in their 5<sup>th</sup> or 6<sup>th</sup> semester and registered in the Accelerated program at APU as of 2011/October/01, and has an expected date of graduation no later than September 2012.
- (3) Undergraduate student who is currently enrolled in their 5<sup>th</sup> or 6<sup>th</sup> semester as of 2011/October/01, has acquired at least 108 credits required for graduation by the end of their 6<sup>th</sup> semester and has maintained a GRADE POINT AVERAGE (GPA) above 3.30.

\*Prospective GPA is applicable when you apply.

\*Please refer to page 182 for the information on how to calculate GRADE POINT AVERAGE (GPA).

\*In case it's found after the notification of results that successful candidate who comes under (1) or (2) mentioned above couldn't actually graduate, including the Accelerated Program), the entrance permission will be cancelled.

\*In case undergraduate student who hasn't obtain more than 108 credits by end of 6<sup>th</sup> semester or the GPA is under 3.30, the entrance permission will be cancelled.

**III. Screening Method**

- 1.Documents Screening
- 2.Interview (Conducted in English)

#### **IV. Testing Dates**

1. Sunday, June 17, 2012

2. Application Period

Between Friday, May 11, 2012 and Friday, May 25, 2012

\*Only posted applications with post-marked on no later than Friday, May 25, 2012 are acceptable.

#### **V. Test Location**

Ritsumeikan University, Biwako-Kusatsu Campus

(Further directions will be provided when application is accepted)

#### **VI. Application Procedures** (For the Notices on Application, please refer to page 163)

1. Documents to be submitted

\*The documents are to be submitted following after the payment of application fee of 35,000 Japanese Yen

1)Application Form(Form **GS A**)

2)Statement of Reason for Application(Form **EC 1**, Must be written in English)

3)Field of Study and Study Plan (Form **EC 2**, Description of Major field of study and research planning. Additionally, within the Research Plan column, summarize / outline a detailed plan for your proposed final thesis theme, Must be written in English)

4)Certificate of Graduation and Certified Academic Transcript

\*For details, please refer to page 163

5)Proof of linguistic talent/practical expertise (e.g., TOEFL<sup>®</sup>, TOEIC<sup>®</sup>) Copy is available. \*Official language score of TOEFL<sup>®</sup> or TOEIC<sup>®</sup> must be the one obtained within 2 years of the commencement date of application period.

2. Send your applications to:

Administrative Office, College of Economics

Ritsumeikan University (Biwako-Kusatsu Campus)

1-1-1 Nojihigashi, Kusatsu,

Shiga 525-8577, Japan

TEL :+81-77-561-3940

#### **VII. Notification of Results**

Friday, July 6, 2012 at 14:00

Bulletin Board of the Graduate School of Economics located in front of “AD-SEMINARIO” Building

\*Notification of results will be posted to the address written on the Application Form.

\*Please refer to the page 171 for the information on the notification of results made on the website.

#### **VIII. Enrollment and registration procedures**

Please refer to the page 172

# 経済学研究科博士課程前期課程 (立命館大学在学生を対象とした「飛び級」入学試験) 【9月入学用】

## I. 募集する専攻・コース、課程、入学定員および募集人数

専攻・コース		課 程	入 学 定 員	募 集 人 数
経済学専攻	Master's Program in Economic Development (MPED)	博士課程前期課程	50名	若干名

入学定員は全入学試験方式をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

Master's Program in Economics Development はすべての授業を英語で実施するプログラムです。

## II. 出願資格

次の(1)~(4)のすべてに該当する者。

- (1) 立命館大学に通算6セメスター以上在学した者（出願時は見込で可）。
- (2) 第6セメスター終了時に卒業要件単位を108単位以上取得していること（出願時は見込で可）。
- (3) 第6セメスター終了時に累積GPAが3.30以上である者（出願時は見込で可）。  
※ GPA (GRADE POINT AVERAGE の略) の算出方法は、143ページを参照してください。
- (4) TOEFL®iBT-68点(TOEFL®-CBT190点、TOEFL®-PBT520点)相当以上、もしくは TOEIC®650点相当以上の学力を有する者。

※ミクロ経済学、マクロ経済学、および、統計学の素養があること。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、入学に必要な要件を2012年9月25日までに満たせない場合は、入学を許可しません。

## III. 選考方法

書類選考、面接試験（英語で実施）を総合評価し合格者を決定します。

## IV. 試験日・出願期間

	試験日	出願期間
6月実施入学試験	2012年6月17日(日)	2012年5月11日(金)～2012年5月25日(金)

※出願は郵送に限ります。締切日消印有効。

## V. 試験場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（試験会場は受験票交付の際に指示します）

## Ⅵ. 出願方法（出願上の注意は 135 ページを参照してください）

### 1. 入学検定料

35,000 円

### 2. 出願書類

入学検定料（35,000 円）を納入のうえ、下記書類を一括して提出してください。

- (1) 入学試験志願票（本学所定用紙－水色） ※入学検定料の金融機関収納印が押されているもの
- (2) 成績証明書 ※詳細は 135 ページを参照してください。
- (3) 志望理由書（本学所定用紙 様式 EC 1） ※全て英語で記入してください。
- (4) 専攻分野および研究計画（本学所定用紙 様式 EC 2） ※全て英語で記入してください。
- (5) 論文要旨（英文）（A4 1000words 程度）
- (6) 英語力を証明する資料として、TOEFL<sup>®</sup> または TOEIC<sup>®</sup> のスコア（コピー可）を提出してください。なおスコアについては、出願受付期間の始期から遡って 2 年以内のもののみ、証明書として認めます。

### 3. 出願書類送付先

立命館大学経済学部事務室

〒 525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

電話 (077) 561-3940 (直通)

## Ⅶ. 合格発表日

2012 年 7 月 6 日（金） 14：00 経済学研究科掲示板（アドセミナリオ前）

※合否結果の通知は、志願票に記載されている住所宛に郵送します。

※インターネット上の合格者受験番号一覧の掲示については 142 ページを参照してください。

## Ⅷ. 入学手続（案内）

144 ページを参照してください。

# 経済学研究科博士課程後期課程 (学内進学外国人留学生入学試験)【9月入学用】

## I. 募集する専攻、課程、入学定員および募集人数

専攻	課程	入学定員	募集人数
経済学専攻	博士課程後期課程	5名	若干名

入学定員は全入学試験方式をあわせたものです。  
出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

## II. 出願資格

次の(1)(2)のすべてに該当する者。

- (1) 外国人留学生として、本学経済学研究科博士課程前期課程 Master's Program in Economic Development を 2012 年 9 月に修了見込みの者。
- (2) 本研究科 授業科目 Thesis の成績評価が A 以上の見込みの者。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、入学に必要な要件を 2012 年 9 月 25 日までに満たせない場合は、入学を許可しません。

※出願者は出願手続以前に、指導を希望する教員と研究内容等について事前の打ち合わせを行ってください。

## III. 選考方法・試験科目

書類選考、面接試験（英語で実施）を総合評価し合格者を決定します。

## IV. 試験日・出願期間

	試験日	出願期間
6月実施入学試験	2012年6月17日(日)	2012年5月11日(金)～2012年5月25日(金)

※出願は郵送に限ります。締切日消印有効。

## V. 試験場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（試験会場は受験票交付の際に指示します）

## VI. 出願方法（出願上の注意は 135 ページを参照してください。）

### 1. 出願書類

入学検定料（35,000 円）を納入のうえ、下記書類を一括して提出してください。

- (1) 立命館大学大学院入学願書（本学所定用紙 様式 GS A）
- (2) 成績証明書 ※詳細は 135 ページを参照してください。
- (3) 修了（見込）証明書 ※詳細は 135 ページを参照してください。
- (4) 志望理由書（本学所定用紙 様式 EC 1） ※全て英語で記入してください。
- (5) 専攻分野および研究計画（本学所定用紙 様式 EC 3） ※全て英語で記入してください。
- (6) 修士論文の要旨（英文）（A4 800words 程度）

2. 出願書類送付先

立命館大学経済学部事務室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1

電話 (077) 561-3940 (直通)

Ⅶ. 合格発表日

2012年7月6日(金) 14:00 経済学研究科掲示板(アドセミナリオ前)

※合否結果の通知は、志願票に記載されている住所宛に郵送します。

※インターネット上の合格者受験番号一覧の掲示については142ページを参照してください。

Ⅷ. 入学手続(案内)

144ページを参照してください。

